

第269回 エフエム栃木放送番組審議会 議事録

1 開催年月日 令和3年6月14日（月） 11:00～12:20

2 開催場所 宇都宮グランドホテル

3 委員の出席 委員総数 5人
出席委員数 5人

(1) 出席委員の氏名 小笠原 伸 (委員長)
君島 理恵 (副委員長)
青木 敬信
新井 啓泰
高橋 淳

(2) 放送事業者側出席者 鈴木 峰雄 (代表取締役社長)
佐藤 望 (放送部長)
高賀茂 沙緒里 (放送部)

4 議題 (1) 番組の試聴及び意見交換
(2) その他
(3) 次回開催日程について

5 議事の概要

(1) 番組の試聴及び意見交換

2021年5月13日と24日に放送した番組「B-SIDE WAVE」について、
試聴と意見交換をおこなった。

事業者：

今年、4月からスタートした朝の生ワイド番組です。

コンセプトは「生活に寄り添うちょうどいいラジオプログラム」。最新のNEWSや生活情報とあわせて、「栃木のいま」が分かる旬な情報を、市場、映画館、金融、レジャー施設など、さまざまな角度からお伝えしています。英語でBesideは“横にいる、傍ら”の意味。

パーソナリティ（全員30代）の等身大のトークも入れつつ、リスナーの皆さんの日常にすぐ近くで寄り添う2時間半の生放送です。

今回は、生放送のスタジオMCに初起用となった鈴木と吉澤の放送をお聴きいただきます。

【 番 組 の 試 聴 】

委員：鈴木さんは非常に落ち着いた喋り。安心して聴いていただける。

吉澤さんは一転して明るい声。2人とも朝の番組としては良いと思う。

委員：2時間半という長い時間を1人で担当するのは、やりがいがあると思う。

委員：まだ2人とも緊張感や固さがある印象。

委員：番組ディレクターは、話す内容や話し方などをサポートしてほしいと思う。

委員：鈴木さんは上手で無難で間違いがない。ただ、パーソナリティとしての魅力としては、特徴や個性が弱く、普通になってしまっているような気がする。

個性の強いパーソナリティがいる番組の中にコーナーとして入っていくのは良い。

しかし、2時間半の番組を仕切っていくためには、自分の強みがこれから求められていくと思う。

委員：吉澤さんは若い人というイメージ。トークに勢いがあり元気な印象。

委員：鈴木さんは番組がスタートした4月は噛むことが多かった印象だが、良くなっている。

委員：2人ともゆっくり丁寧に話そうという意識が感じられるが、スピード感に欠ける。

自分の世界に入りきれていないので、聴いている人を引き込むような自分らしさが欲しい。

委員：フリートークにも準備が必要。思い付きで話すと、友達と話すようなおしゃべりになってしまう。

常に勉強が必要。情報をためる努力をし、あの人の曜日を聴きたいと思わせることが大切。

委員：時事ネタなどを扱ったときに、その人がどういった切り口でどのようなことを話せるのか。

そういった部分も聴きたかった。素材が無難だった気がする。

委員：今は良いが、今後パーソナリティのコメントの質が重要になってくる。

委員：市場の人とのやりとりでは、さくらんぼをアレンジした食べ方などがためになった。

やりたいと思う人も多いただろう。

委員：10時からのJFNの番組はベテランの方が担当しているので、その番組とのギャップが大きい。

委員：いいテーマを選んでいると思う。ディレクターのテーマ設定を評価したい。

委員：ニュース解説のコーナーはどうしても固くなる。

もっと明るく気軽に聴けるテーマを選んでみたらどうか。

委員：家事をしながら朝の番組を聴く人は減ってきている。“聴く新聞”というようなイメージで情報がポンポン入ってくるような番組が他のメディアとの競争に必要なのではないか。

委員：毎日の話題を見つけることがたいへんだと思うので、ネタがどのくらい続くのかが心配。
うまく乗り切ってもらいたい。

委員：話題の広げ方として、地元の繋がりは強みとなってくるので外に出る仕事も続けてほしい。

委員：リスナーの幅を広げていくために、ニュースはもう少し色々な話題を並べていくと良い。

委員：県警ダイヤルなど、お約束のコーナーがあると親しみ深くなる。
こうやって外の方の知恵を借りて放送していくと良いと思う。

委員：新しい人が挑戦するステージを与えられているのは、大きなチャンス。
そこで力をつけて成長していくのを楽しみにしている。

委員：朝の番組は、様々なメディアでの激戦区。局をイメージする顔にもなる。
なので、存在感の強さが必要だと感じる。積極的に育てる姿勢が大切だろう。

(以上)

(2) その他
なし

(3) 次回開催日程について
次回の開催を7月12日(月)とすることについて、全出席委員の了解を得た。

6 答申または改善意見に対してとった措置および年月日
なし

7 答申または意見の概要を公表した場合、公表の方法および年月日
(1) 放送 6月27日(日)午後 7時55分の「レディオベリーインフォメーション」内
(2) 書面 本社事務所に備え置き
(3) インターネット エフエム栃木ホームページ内

8 その他の参考事項
なし